

背景

- 日本の英語教育の目標
 - コミュニケーション能力を身につけること

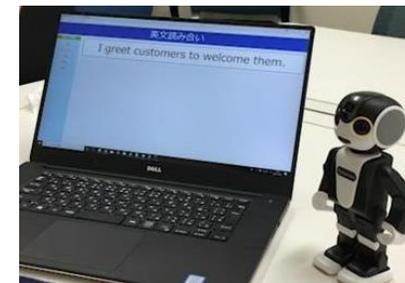
発音・語彙・文法等の間違いを恐れず、積極的に英語を使おうとする態度を育成することと、英語を用いてコミュニケーションを図る体験を積むことが必要(*)

しかし…
人との英文読み合い学習では**心理的抵抗感**から効果的な学習を実践することが難しい

(*)文部科学省 - 今後の英語教育の改善・充実方策について 報告 ~グローバル化に対応した英語教育改革の五つの提言~

学習パートナーロボット

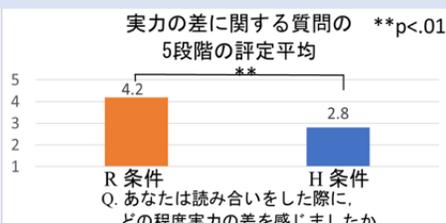
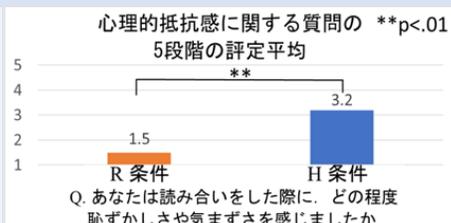
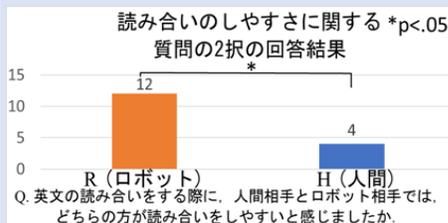
- パートナーロボットとの読み合い
 - 人やタブレットの代わりにロボットと英文を読み合う
- 個人に適応した読み合い
 - ロボットが学習者の音読が正しいかどうかを分析
 - ロボットが学習者のレベルに合わせた読み合い方法を選択



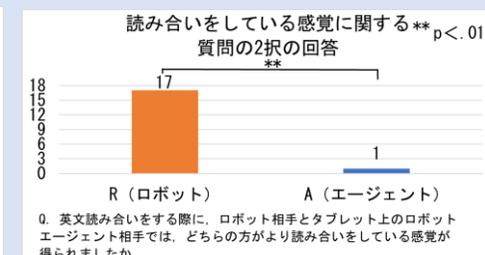
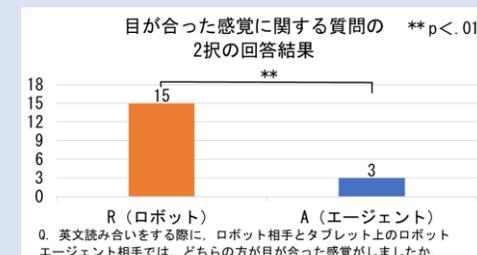
パートナーロボットの優位性

- 人との読み合いと比較した**心理的抵抗感の軽減**
 - 英文読み合いへの**苦手意識**や**恥ずかしさ**を軽減
 - 学習者間の**英語力の差**を感じない

英語を話すことへの抵抗感を段階的・適応的に取り除く効果



- タブレット学習と比較した読み合いの**場の真正性**
 - 身体性を有することによる**学習環境の共有**
 - ロボットと目線が合うことによる、タブレットでは得られない**対人文脈**(人と話している感覚)の確保
 - 個々の学習者に適した音読による**自己効力感**



学習パートナーロボットは主体的かつ効果的な英文読み合いの場を提供